

# いきいき人生



## 公益社団法人大田区シルバー人材センター

〒144-0055 大田区仲六郷1-6-9-125  
TEL.03-3739-6666 FAX.03-3734-0722 E-mail.ota@sjc.ne.jp  
<https://www.ota-sjc.or.jp>

会員数 2,997名  
男 1,769名  
女 1,228名  
2020/12/31時点

## 就業現場紹介[20] 大田区立障がい者総合サポートセンター さぽーとぴあ



さぽーとぴあは、障がいのある方を総合的に支援する拠点です。大森赤十字病院のとなりであり、平成27年にA棟、平成31年にB棟がオープンしました。

複数の法人が運営に当たり、地域の皆さまと共に歩んでいます。

シルバー人材センターからは<sup>けんもつ</sup>監物会員、<sup>さそう</sup>佐宗会員、<sup>じょうぼう</sup>上坊会員、吉田会員の4名が受付業務で就業中です。



B棟、地域交流カフェの前での会員4名の集合写真

### ■ お仕事の内容:

就業時間は、平日は17時～22時、土・日・祝日は9時～16時、16時～22時の二交代制です。

受付業務の内容は来館された方に対して館内施設や支援窓口(相談、居住、地域交流、就労等)の案内、集會室、多目的室の貸し出し等です。

また新型コロナウイルス感染予防対策のため入館者にはマスク着用と手指消毒をお願いしています。



A棟、入口前での会員4名の集合写真

### ■ 就業会員のお話:

来館された方々には、親切、丁寧に、笑顔で案内するように心がけています。コミュニケーションがうまく取れて「ありがとう!」の感謝の言葉をいただいた時には、喜びを感じます。

また、毎年11月に交流と親交を目的としたお祭り「福祉と文化と医療のまちのスペシャルデー」が開催されます。「さぽーとぴあ」「新井宿福祉園」と「大田文化の森」の3か所で行われ、安全の見守り・誘導・案内にボランティアとして参加し、就業と社会奉仕に、生きがいを感じながら楽しく活動しています。

所在地:大田区中央4丁目30番11号

交通機関:大森駅西口から東急バス「大田文化の森」下車



## センターの職員紹介(連載その5)

### 木村 さん

平成29年4月から大田区シルバー人材センターにお世話になっております。現在は除草、襖・障子・網戸の張替え、畳替え事業のほか、今後立ち上げる事業の検討などを担当しています。

当センターでは会員の皆様が元気に楽しそうに就業やボランティア活動をされている姿を拝見させていただいています。私も現役引退後には皆様のように元気に楽しく過ごせるようになりたいと思っていますので、ご指導くださいますようお願いいたします。



### 五十嵐 裕子 さん

経理で、主に発注者様からの入金や業者への支払い業務などを担当しています。また、現在は新型コロナの影響で休止中ですが、区民センターでの手作り小物等の講座も担当しています。今後に向け、小物作り等の講師のスキルをお持ちの方は是非お声がけください。

最近は遠出もできないので、近所の犬猫を見て癒されています。写真は以前お花見に行った上野公園の桜の木の上にいた猫です。また会いに行けることを願っています。



### 藤原 さん

いつもお世話になっております。私の担当は派遣業務です。選挙の業務等では多くの会員の方々と接する機会があり、皆さんの笑顔に、いつも元気をもらっています。本当にありがとうございます。

趣味は、天然石やビーズを使ったアクセサリー作りや御朱印を集める事にハマっています。天然石を眺めたり、お寺などの清々しい空気を吸ったりすることは、私の良い気分転換になっています。

これからもよろしくお願いたします。



## シルボンヌ全国大会IN TOKYO 2020に参加 11月25日(水) コングレスクエア日本橋

全国シルバー人材センター事業協会の主催で、女性会員を拡大するため、より多くの皆さんに女性会員の活動を知っていただくことを目的として初めて開催されました。

五百箇頭(いおきべ)千奈美 厚生労働省職業安定局高齢者雇用対策課長の来賓挨拶のあと、村木厚子津田塾大学客員教授による『人生100年時代をどう生きるか』の講演がありました。

※「シルボンヌ」とは「シルバー」と「ボンヌ」(フランス語で女性の「お手伝い」「親切」「優れた」の意味)を合わせた造語です。

引き続き片山さつき 参議院議員のあいさつの後、『女性が生涯活躍できる社会を目指して』と題してパネルディスカッションが行われ、3つのセンターの女性会員の活躍事例が紹介されました。

全国の女性会員と関係者が参加、当センターからは女性会員1名が出席し「地域それぞれの活動を知ることができました」と感想を語りました。

## 高齢者交通安全体験教室が開催されました 11月26日(木) 大田区産業プラザ大展示ホール

大田区主催の講習会で、当センター会員約30名が参加しました。

①おしゃれなヘルメットの紹介、②運転能力診断、③バーチャルリアルティ危険予測、④保険相談コーナー、⑤カギ掛け義務化コーナー、⑥高齢者の自転車実技教室などがありました。

特に②の運転能力診断では、記憶力や判断力の結果に一喜一憂していた方が多くみられました。

また、電動自転車を使った実技教室では、慣れないこともあり戸惑っている方がいました。



保険相談コーナー



## 安全コーナー 巨大地震から身を守ろう

令和3年3月には日本中を恐怖のどん底に陥れた、東日本大震災から10年を迎えます。近頃はやっと被災地に復興の兆しが見えていますが、私達が目にするのはメディアからの情報でしかなく、災害現場の実態はまだまだ大変なようです。

私達の住む東京では30年以内にマグニチュード7クラスの首都直下地震が、70%程度の確率で発生するとされています。昨年の暮れに中国武漢市から端を発した、新型コロナウイルスが猛威を奮っている今、首都東京で大地震が発生したら…。考えるだけで身の毛がよだつ思いです。ここは自分と家族、地域全体の安全安心のため、正面から取り組むことにしましょう。

中央防災会議資料によれば、首都直下地震では仮に冬の夕方に発生すると、死者・行方不明者が2.3万人、住宅全壊戸数は約61万棟と想定され、地震でケガをした場合、医療機関はコロナ対応で精一杯であり、十分な治療が受けられないかもしれません。

地震時に負傷者にならないために、自分で身を守る自助が大切で、自身や家族の安全が確認出来たら、次は周囲に目を配り弱者や負傷者に手を差し伸べ、協力して助け合う共助の気持ちを、そして最後は公助です。

★まずは誰もが出来る普段の備えとして、

- ①我が家の防災対策(家具類の倒壊防止・ガラスの飛散防止・非常持ち出し品の準備・最低3日分の備蓄品確保)
- ②家族や地域との備え(避難場所や集合場所・連絡方法の確認・ペット避難の受入確認)



などの事前対策の実践と認識を新たにしましょう。

★大地震に見舞われた際には、

- ①地震発生時の行動(身の安全確保・火の元確認・煙を吸わない・出口確保・エレベーターに乗らない)
- ②避難時の行動(電気のブレーカー切断・ガスの元栓を閉める・火災の発生時は初期消火・ヘルメットや頭巾の着用、貴重品の持ち出し・正しい情報の収集・海や川に近い場所で強い揺れを感じた時は高台へ避難・集団で避難し門や塀に近づかない)



など常に地域が行う訓練を通じ習得しておきましょう。

適正・安全委員会

## ハツラツ!会員の声 Vol.50

### 子どもから挨拶されると嬉しいです

かずひろ

#### ■ 松尾 計宏さん(68歳)【学校施設業務】



平成29年12月に入会後、すぐに就業し今年で3年目になります。

地域住民の方などが団体で体育館、集会室や、校庭などの施設を利用されるので、その対応をしています。歩くことで日頃の運動不足の解消にもなっています。

今年はコロナ禍のため校内の多くの窓が開いていますので、戸締りに一段と注意をしています。また施設利用者の体温測定、消毒などのルールが守られているか確認しながら気を配っています。子どもから挨拶されることもあり、「気を付けて帰りなさい」と安全を願うとともに、校内に危険な場所がないか確認

しています。

趣味は小さな庭とプランターで無農薬野菜を作ることです。今年もミニトマト、オクラ、ピーマンなど多くの収穫ができました。これからサツマイモが楽しみです。更にゴミ削減を兼ねて今年2月から生ごみ堆肥作りを行っています。

また、元々大工仕事が好きで、ハードルはやや高いのですが古い畳の部屋をフローリングにする計画を現在練っています。

余暇はペットのパグ(名前:ハナ)に遊ばれています。

(取材日/令和2年10月)



## 大田区からのお知らせ

### 自転車の盗難にご注意ください！

大田区内で自転車の盗難が多発しています。

特に住宅での盗難が多く、盗まれた自転車の約6割にカギがかかっていません。

自転車は買い物等で手軽に使用できる便利な乗り物ですが、施錠をせず停めたままにしていると簡単に盗まれてしまいます。停めたはずの自転車が盗難に遭えば日常生活に大きな支障があります。

#### 盗難に遭わないためには

- わずかな時間でも自転車から離れる時は必ずカギをかけましょう。
- 住宅や駐輪場でも油断せず必ずカギをかけましょう。
- 特にカギはツーロック(二重ロック)が効果的です。

自転車へのカギかけは区の条例で定められています。盗難防止にはカギかけの意識が大切です。



問合先 都市基盤管理課  
交通安全・自転車総合計画担当  
電話 03-5744-1315 FAX 03-5744-1527

### 薬剤投入業務のご案内

区道等、大田区が管轄する道路にある雨水樹に蚊などの衛生害虫を抑える薬剤を投入する業務の就業会員を募集します。日程・業務内容等の詳細、応募方法は、いきいき人生3月号に同封するチラシをご確認ください。

問合せ:本部 TEL 03-3739-6666

### シルバー派遣事業説明会・登録会の開催

シルバー派遣事業の説明会と登録会を下表のとおり開催いたします。会場:本部会議室

開催日	時間	定員
2月10日(水)	9:30~11:30	10名
2月16日(火)	13:30~15:30	10名

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、人数制限を設け、時間短縮で開催いたします。

※申込期間 2月1日(月)~2月5日(金)

電話又はFAXでお申込みください。後日案内状を発送します。

派遣担当 TEL.03-3739-6666 FAX.03-3734-0722

### 理事会報告

#### 令和2年度 第8回理事会 11月25日

##### (承認された議案)

- ①新規入会承認の件
- ②職員の昇任に関する基準の整備の件

#### 令和2年度 第9回理事会 12月23日

##### (承認された議案)

- ①新規入会承認の件
- ②令和3年度事業計画(案)の件
- ③令和3年度予算(案)の件
- ④規程等の一部改正の件

### 健康診断受診状況確認書の提出について

いきいき人生10月号に同封いたしました「健康診断受診状況確認書」は提出していただきましたでしょうか。コロナ禍なのでまだ未受診の方もいると思いますが、未受診の方も現状確認として提出していただきたい書類ですので、未提出の方は提出していただくようお願いいたします。また、4月から公共業務を就業するにあたっては健康診断受診状況確認書の提出が必須です。提出していただかないと就業が紹介できない場合がありますのでご注意ください。

返信用の封筒は2月26日(金)まで有効です。書面を無くしてしまった方、記入方法が分からない方はご連絡ください。よろしくお願いたします。

問合先:03-3739-6666 事務局 竹田

